

板橋区における自殺の現状

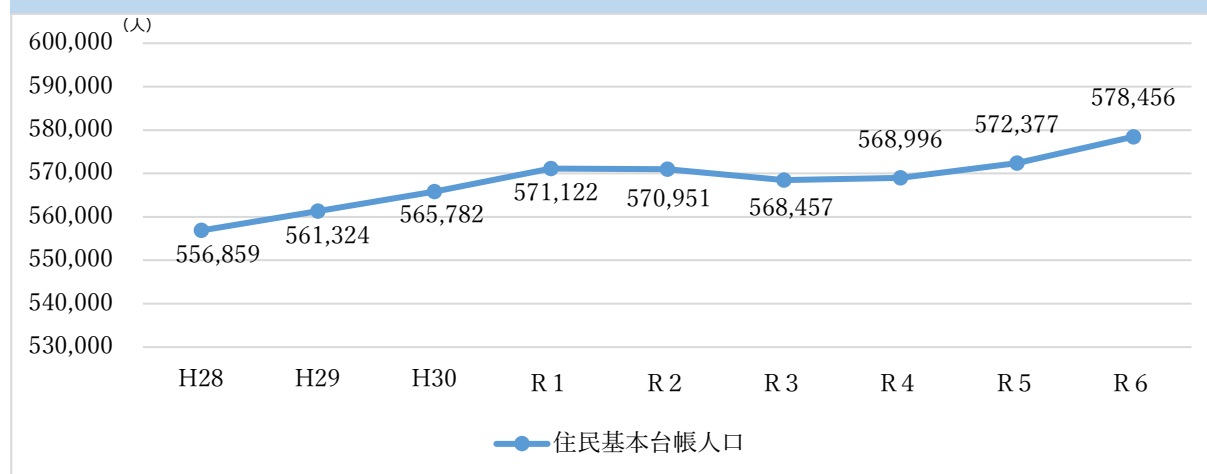
1 板橋区における総人口の推移及び人口分布構成

(1) 総人口の推移

住民基本台帳による板橋区の人口は、令和 6 (2024) 年 10 月 1 日現在では 578,456 人となっています。減少に転じた年もありますが、全体的には増加傾向にあります。

なお、住民基本台帳人口は、外国人を含みます。

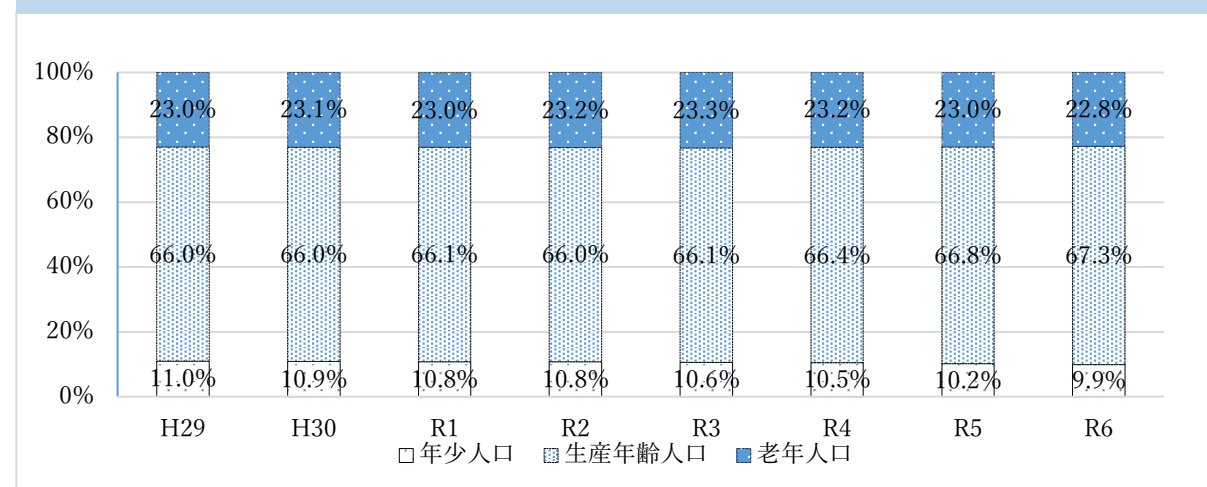
図 1 板橋区の総人口の推移



(2) 人口分布構成比 (年少人口・生産年齢人口・老年人口)

令和 6 年 10 月 1 日時点の板橋区における老年人口 (65 歳以上) は 22.8%、生産年齢人口 (15 歳以上 64 歳以下) は 67.3%、年少人口 (14 歳以下) は 9.9% でした。平成 28 年以降、老年人口の割合は横ばい、生産年齢人口の割合は増加傾向、年少人口の割合は減少傾向にあります。

図 2 板橋区の人口分布構成比



※年少人口：14 歳以下、生産年齢人口：15 歳以上 64 歳以下、老年人口：65 歳以上

※住民基本台帳 (各年 10 月 1 日) より作成

2 自殺者等の現状

(1) 人口動態統計と警察統計について

自殺の現状把握に、厚生労働省の「人口動態統計」※3（以下「人口動態統計」と表記）と警察庁の「自殺統計」※4（以下「警察統計」と表記）の2種類を用います。

*3 厚生労働省の「人口動態統計」

【調査対象】

日本における日本人（外国人は含まない）を対象としています。

【調査時点】

死亡時点の住所地を基に計上しています。

【自殺者数の計上方法】

自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明の時は自殺以外で処理しており、死亡診断書等について自殺の旨の訂正報告がない場合は、自殺に計上していません。

【特徴】

住所地別の総数として報告されます。また、全国的な統計の確定後に最終報告されるため、確定値が出るまで1年半程度かかります。

*4 警察庁の「自殺統計」

【調査対象】

総人口（日本における外国人も含む）を対象としています。

【調査時点】

発見地を基に自殺死体発見時点（正確には認知）で計上しています。

【自殺者数の計上方法】

捜査等により自殺であると判明した時点で計上しています。

【特徴】

曜日や時間帯、職業区分、居住地、動機などのデータも計上しています。

警察統計変更点

令和4年1月分から、自殺統計原票の見直しにより、新たな集計表となっております。

（主な変更点）

・職業

（旧）自営業・家族従業者＋被雇用者・勤め人

（新）有職者

・職業

（旧）自営業・家族従業者＋被雇用者・勤め人の内訳

農・林・漁業、販売店主、飲食店主、土木・建築業自営、不動産業自営、製造業自営、その他の自営業主、専門・技術職、管理的職業、事務職、販売従事者、サービス業従事者、技能工、保安従事者、通信運輸従事者、労務作業、その他

（新）有職者の内訳

管理的職業従事者、専門的・技術的職業従事者、事務従事者、販売従事者、サービス業従事者、保安職従事者、農林漁業従事者、生産工程従事者、輸送・機械運転従事者、建設・採掘従事者、通信・運輸・清掃・包装等従事者、その他

・職業

（旧）浮浪者

（新）ホームレス

・原因・動機

（旧）男女問題

（新）交際問題

～令和3(2021)年	令和4(2022)年～
1人につき3つまで計上 ※遺書等の生前の言動を裏付ける資料必要	1人につき4つまで計上 ※家族等の証言から考えうる場合も含める

・場所

（新）実家（自宅を除く）

注：人口動態統計の令和5年分については「板橋区の保健衛生 事業概要 令和6年版」に基づく速報値です。

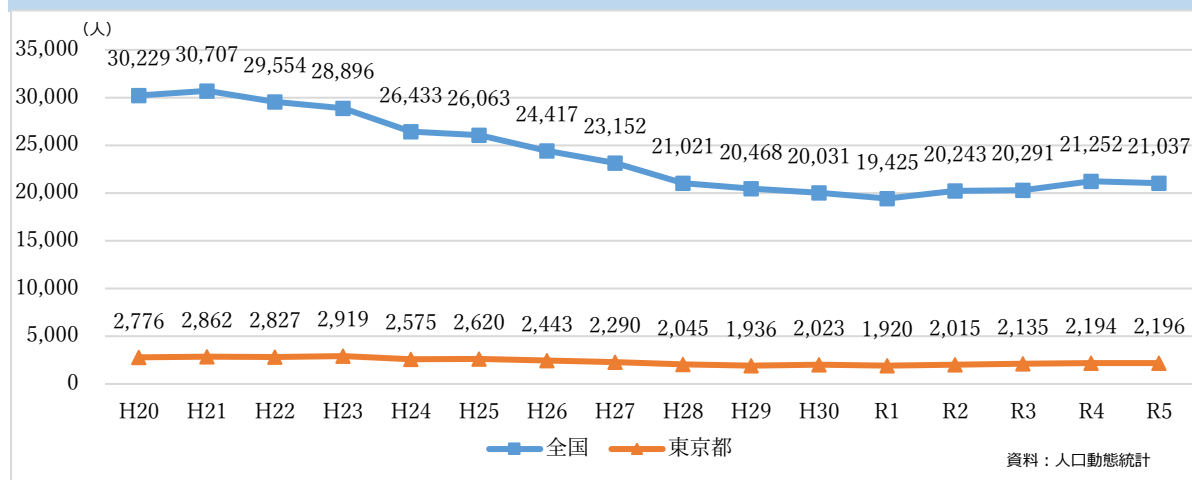
(2) 自殺者数の推移

①全国・東京都

令和 5（2023）年の全国における自殺者数は 21,037 人で、前年より 215 人の減でした。令和 2（2020）年から 3 年連続で前年を上回っていましたが、長い期間で見ると減少傾向にあります。

令和 5（2023）年の東京都における自殺者数は 2,196 人で、前年より 2 人の増でした。全国と同様、長い期間で見ると減少傾向にありますが、令和 2（2020）年から 4 年連続で前年を上回ってあります。

図 3 自殺者数の推移（全国・東京都）

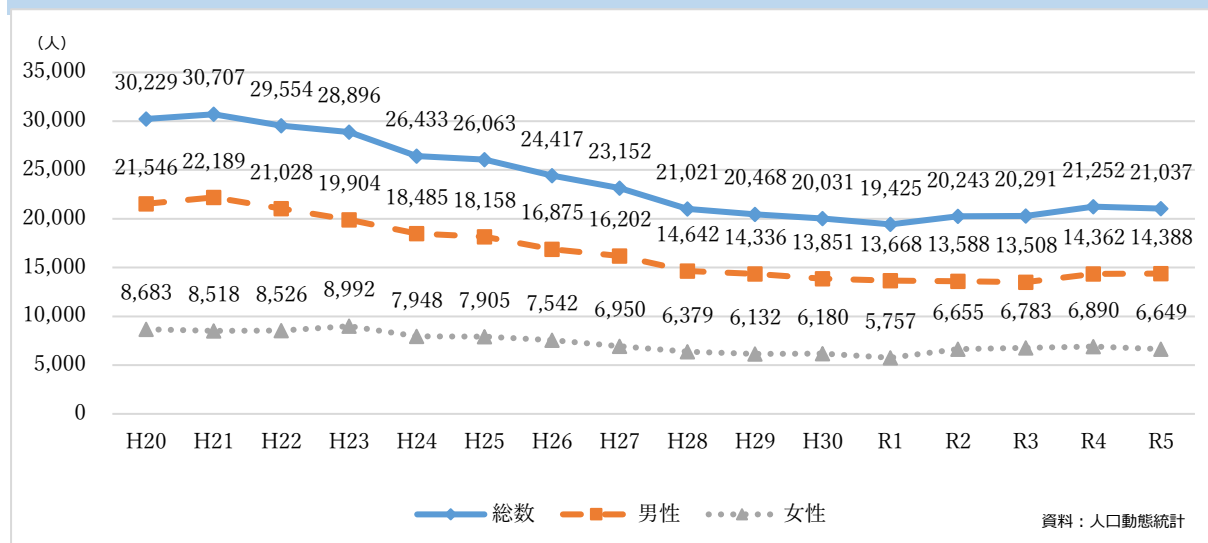


②全国の男女別自殺者数の年次推移

令和 5（2023）年の男性の自殺者数は 14,388 人で、前年より 26 人の増でした。女性の自殺者数は、令和 5（2023）年が 6,649 人で、前年より 241 人の減でした。

なお、男性の自殺者数は、女性の約 2.16 倍となっています。

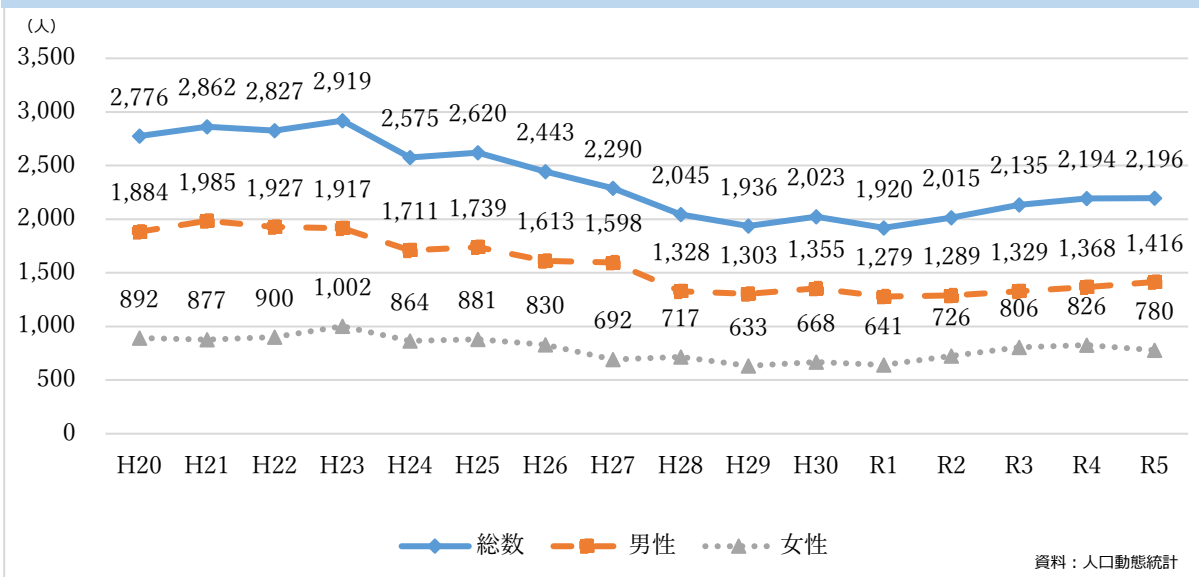
図 4 全国の男女別の自殺者数の年次推移



③東京都の男女別自殺者数の年次推移

東京都における令和 5（2023）年の男性の自殺者数は 1,416 人で、前年より 48 人の増でした。女性の自殺者数は、令和 5（2023）年が 780 人で、前年より 46 人の減でした。令和 2（2020）年以降、男性は 4 年連続で増加しております。

図 5 東京都の男女別の自殺者数の年次推移



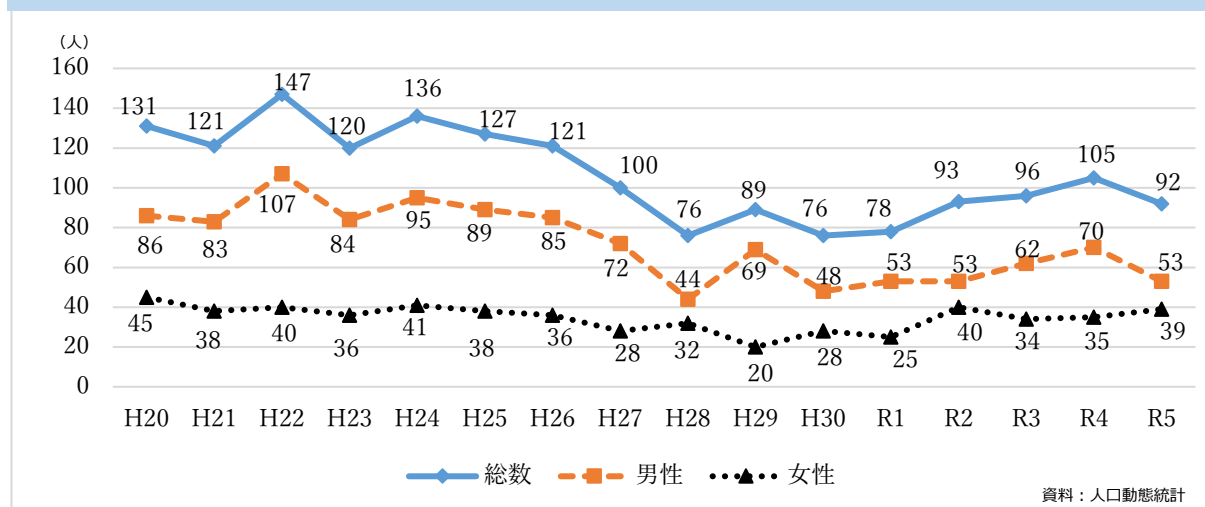
④板橋区の男女別自殺者数の年次推移

板橋区における令和 5（2023）年の自殺者数は 92 人で、前年より 13 人の減でした。

このうち、男性は、令和 5（2023）年が 53 人で、前年より 17 人の減でした。女性は、令和 5（2023）年が 39 人で、前年より 4 人の増でした。

自殺者数及び増減数は、男性の方が女性より大きく、区全体の自殺者数の推移と傾向が類似しております。

図 6 板橋区の男女別の自殺者数の年次推移

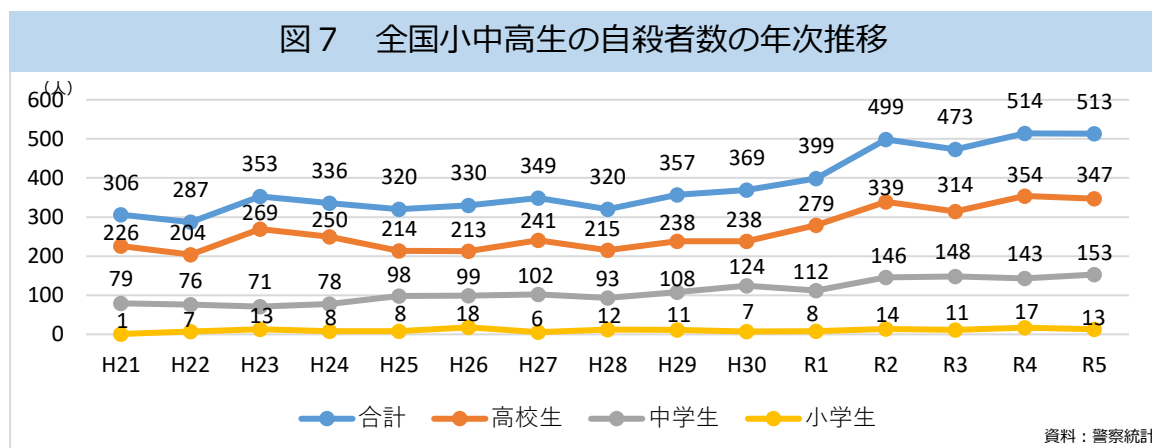


※令和 5 年分は「板橋区の保健衛生 事業概要 令和 6 年版」に基づく速報値です。

⑤全国における小中高生の自殺者数の年次推移

全国における令和 5（2023）年の小中高生の自殺者数は 513 人で、前年より 1 人の減でしたが、令和 4（2022）年が過去最高の 514 人であり、以前として高い水準で推移しております。高校生及び中学生は、いずれも増加傾向にあります。小学生は 4 年連続で 10 人を超える自殺者が発生しております。

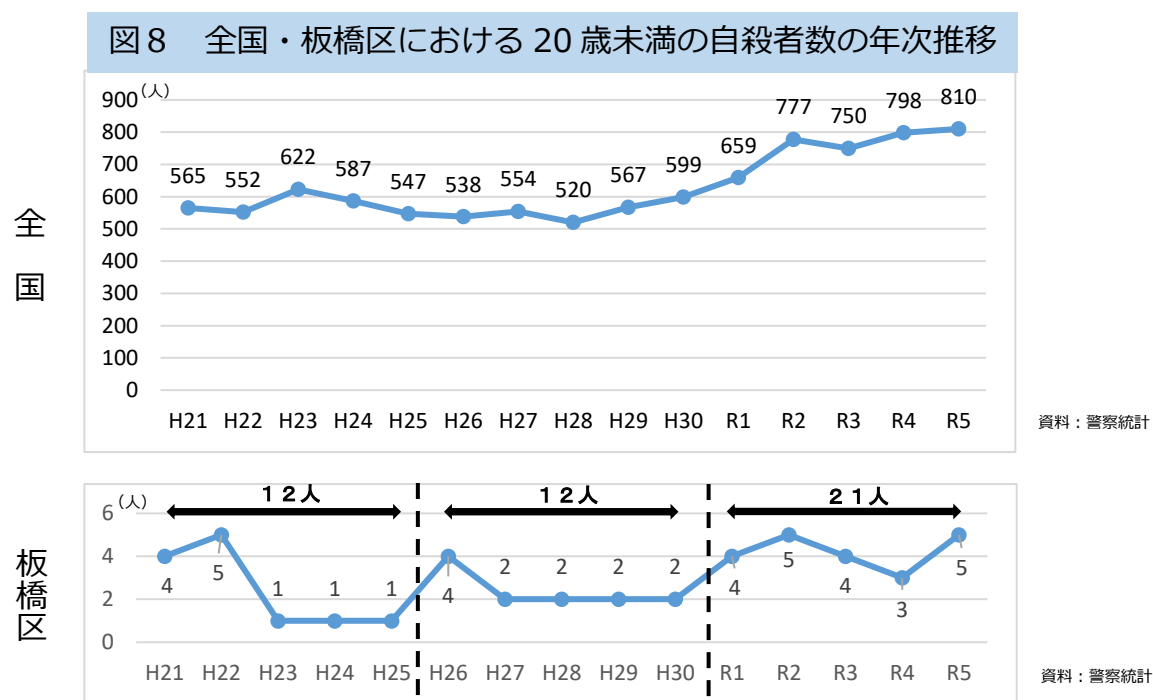
また、令和元（2019）年に流行が始まった新型コロナウイルスの影響もあり、令和 2（2020）年の自殺者数は、前年に比べて 100 人増加しております。



⑥全国及び板橋区における自殺者数の年次推移

全国における令和 5（2023）年の 20 歳未満自殺者数は 810 人で、前年より 12 人の増でした。特に、令和 2（2020）年の自殺者数は前年より 118 人増加しており、他の年より自殺者数の増加人数が大きくなっております。

板橋区における令和 5（2023）年の 20 歳未満の自殺者数は 5 人で、前年より 2 人の増でした。

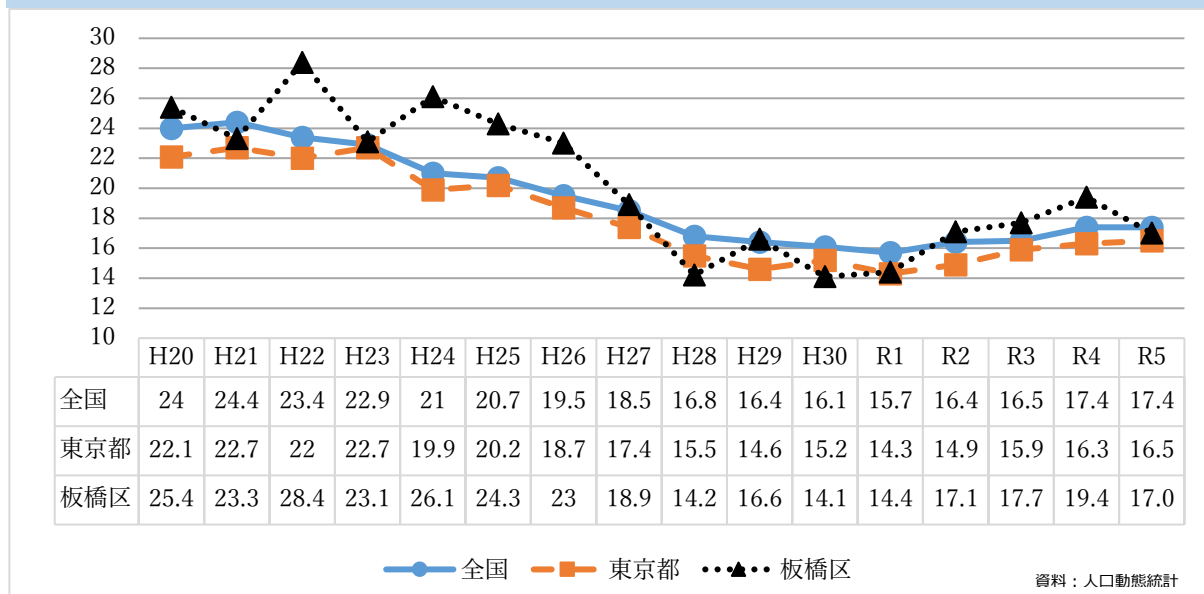


(3) 自殺死亡率

①全国・東京都・板橋区

板橋区における令和 5（2023）年の自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺死亡者数）は 17.0 で、前年より 2.4 の減でした。令和 2（2020）年以降、新型コロナウイルスの影響等により、自殺死亡率が上昇する年もありましたが、長い期間でみると減少傾向にあります。

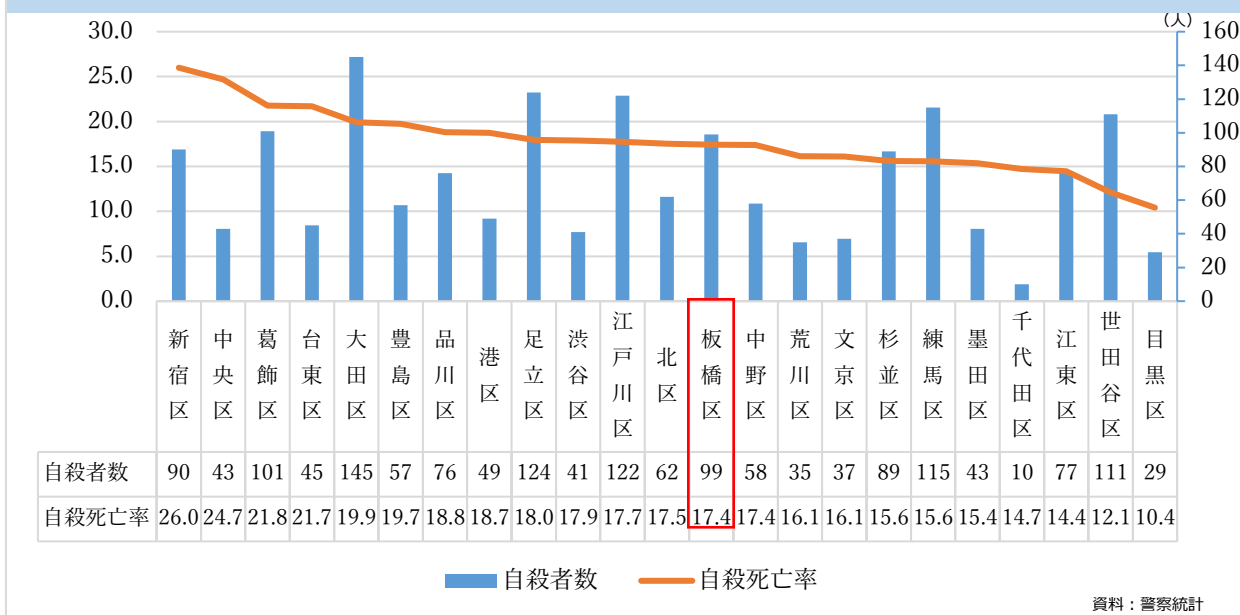
図 9 自殺死亡率の年次推移（全国・東京都・板橋区）



②23 区別の自殺者数・自殺死亡率

板橋区における令和 5（2023）年自殺者数は 99 人、自殺死亡率は 17.4 でした。

図 10 23 区別自殺者数・自殺死亡率【令和 5（2023）年】

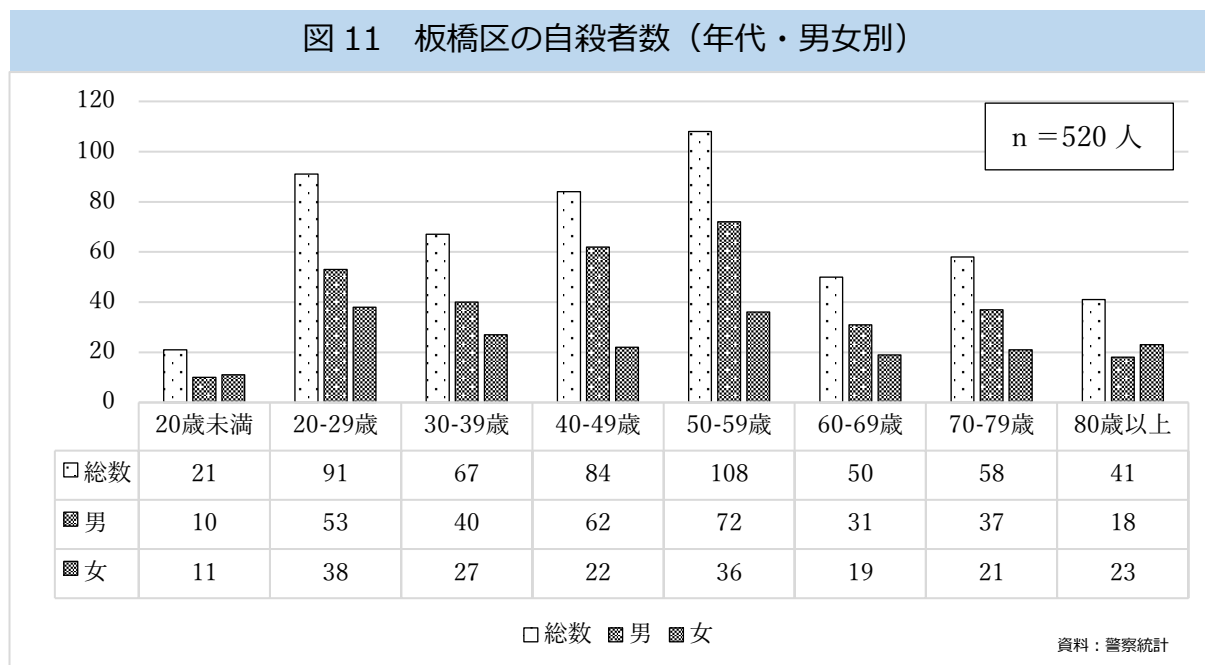


※外国人を含む警察統計数値であるため、自殺死亡率は図 9（17.0）と異なります。

(4) 板橋区の自殺者数 年代・男女別（令和元(2019)年～令和5(2023)年合算）

令和元（2019）年から令和5（2023）年までの年代別自殺者数は、50歳代（108人）が最も多く、20歳代（91人）、40歳代（84人）と続きます。男女別では、男性が323人で女性が197人でした。男性の自殺者数は、女性より約1.6倍多くなっております。

図 11 板橋区の自殺者数（年代・男女別）

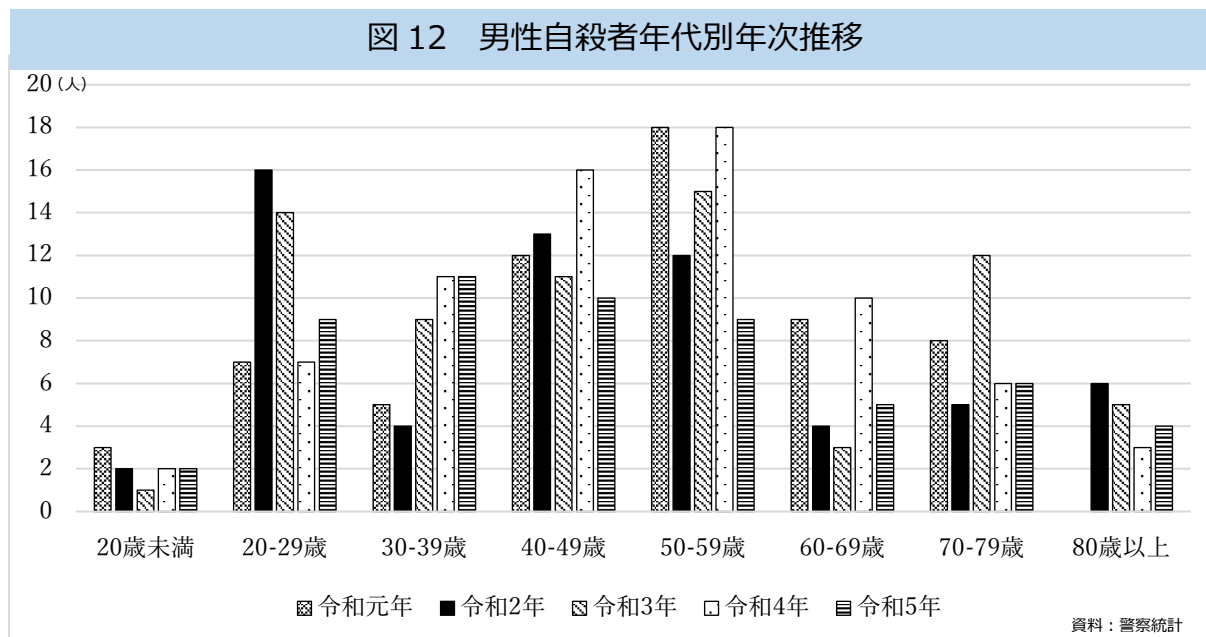


(5) 板橋区の自殺者数 年代別年次推移

① 男性

令和5（2023）年と令和4（2022）年で比べると、総数は70人から53人に減少していますが、20歳代と80歳代では増加しています。また、令和元（2019）年から令和5（2023）年までの傾向では、30歳代が増加傾向にあります。

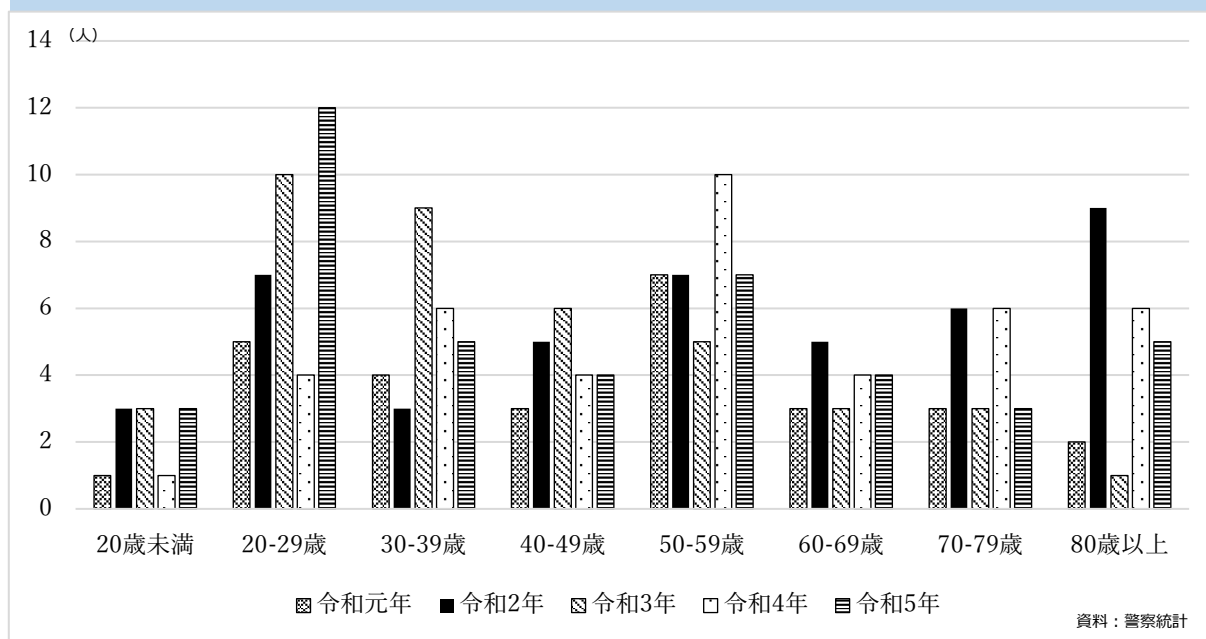
図 12 男性自殺者年代別年次推移



②女性

令和 5（2023）年と令和 4（2022）年で比べると、総数は 35 人から 39 人に増加しており、20 歳代は 4 人から 12 人に大きく増加しています。また、令和元（2019）年から令和 5（2023）年までの傾向は、20 歳代と 50 歳代の自殺者数が他の年代より多くなっています。

図 13 女性自殺者年代別年次推移

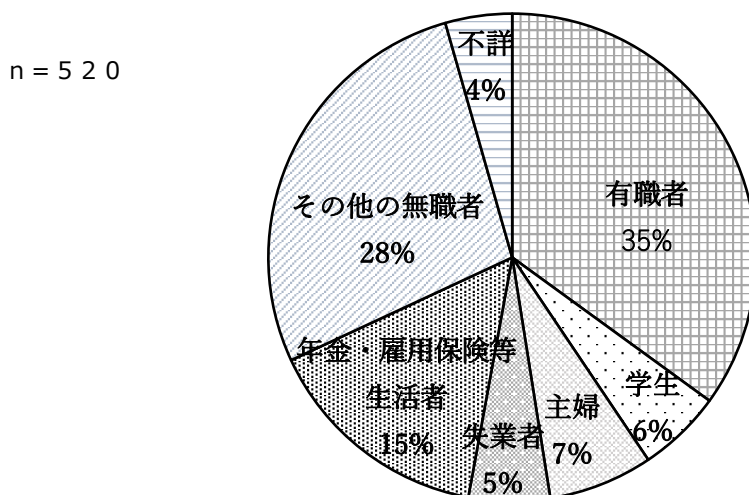


(6) 板橋区の自殺者 職業別 (令和元(2019)～令和5(2023)年合算)

①職業別構成割合

令和元(2019)年から令和5(2023)年までの職業別構成割合は、有職者が 35%、無職者（学生、主婦、失業者、年金生活者を含む）が 61%、不詳が 4%でした。

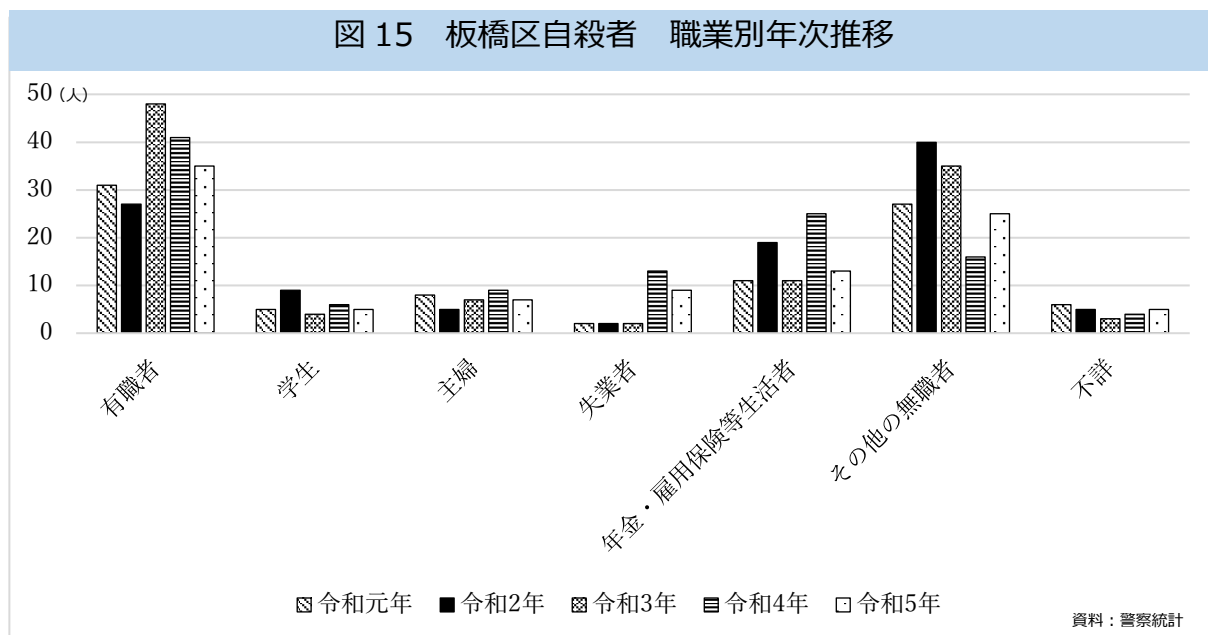
図 14 職業別構成割合 (令和元(2019)～令和5年(2023)合算)



②職業別年次推移

「有職者」と「その他の無職者」の割合が過半数を占めています。
職の有無に関わらず、自殺は発生することを示しております。

図 15 板橋区自殺者 職業別年次推移

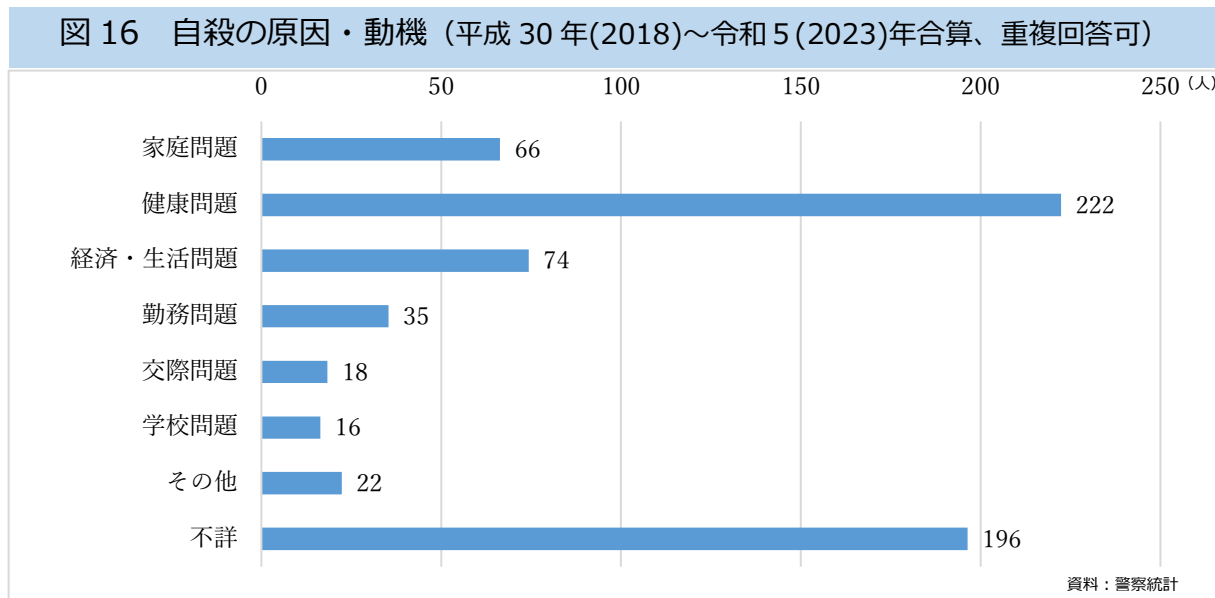


(7) 板橋区の自殺者数 原因・動機別

①原因・動機別自殺者数（令和元(2019)年～令和5(2023)年合算、重複回答可）

令和元(2019)年から令和5(2023)年までの原因・動機別自殺者数は「健康問題」（身体疾患、うつ病などの精神疾患を含む）による自殺が222人で最も多く、次いで「不詳」が196人で、どちらも他の区分を大きく上回っております。

図 16 自殺の原因・動機（平成30年(2018)～令和5(2023)年合算、重複回答可）

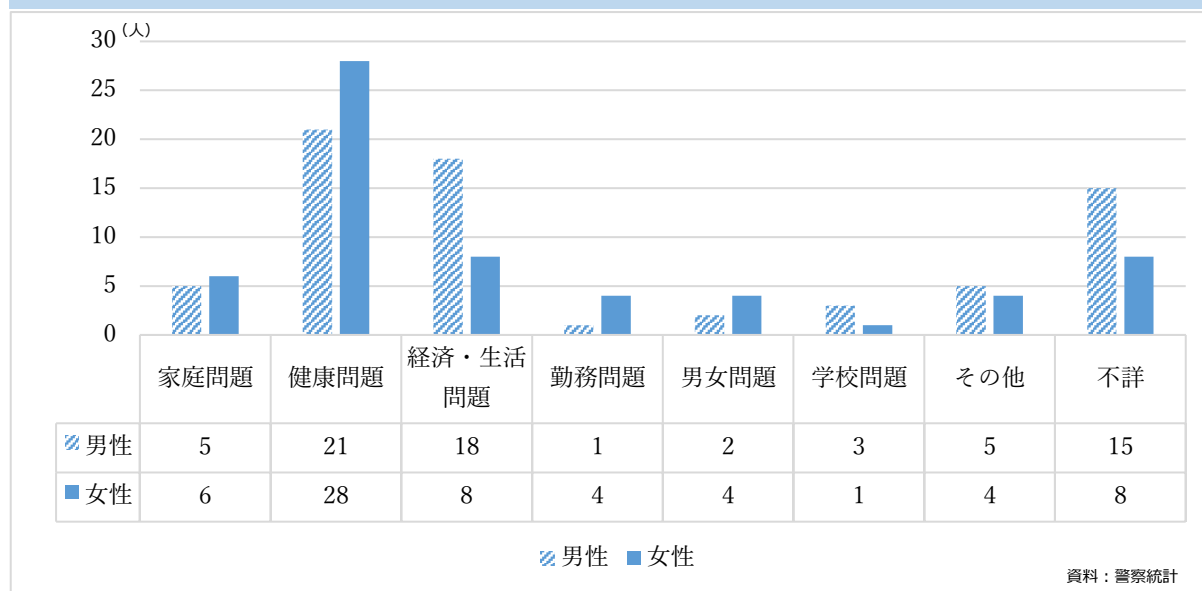


※不詳・・・警察庁が取りまとめる自殺統計原票における自殺の原因・動機のうち、家庭問題からその他までのいずれにも属さないもの。

②原因・動機別自殺者数（令和5（2023）年男女別、重複回答可）

令和5（2023）年の原因・動機別自殺者数は、男性・女性ともに「健康問題」が最多で、次に多いのは「経済・生活問題」でした。特に、女性の場合「健康問題」が占める割合が他の原因・動機に比べて大きくなっております。

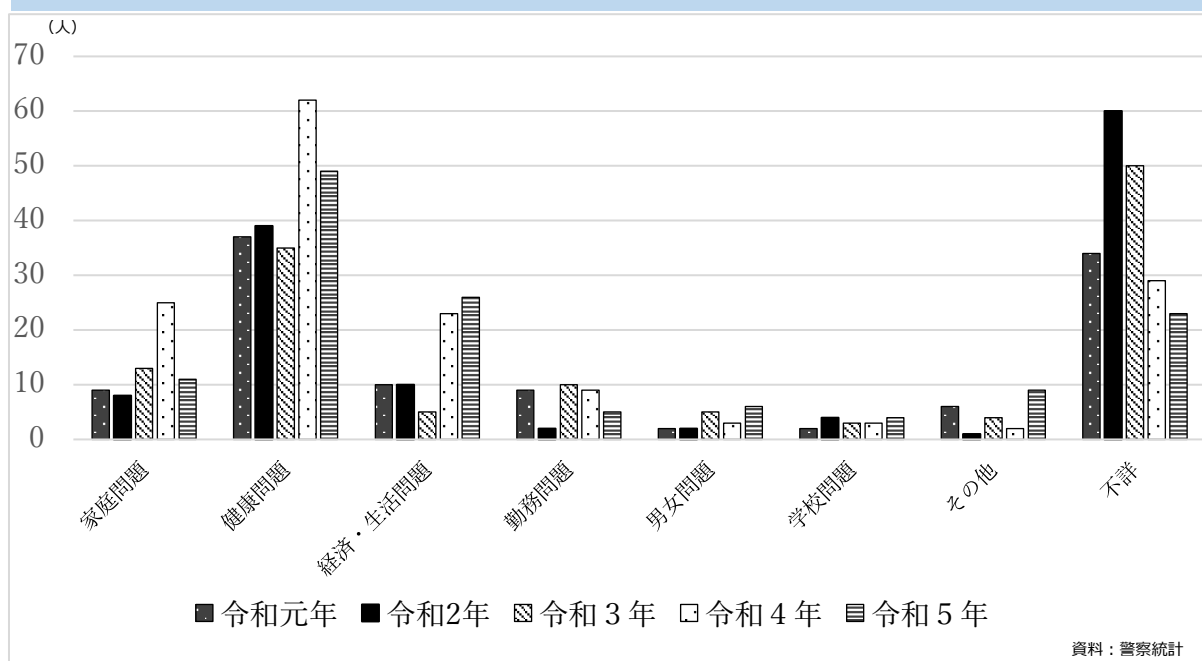
図 17 自殺の原因・動機（令和5（2023）年男女別、重複回答可）



③原因・動機別年次推移

令和元（2019）年から令和5（2023）年までの原因・動機別自殺者数は、いずれの年も「健康問題」が最も多くなっております（「不詳」を除く）。

図 18 自殺の原因・動機別年次推移（重複回答可）



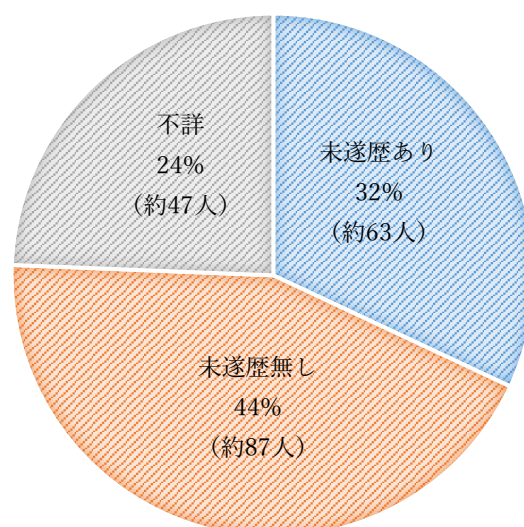
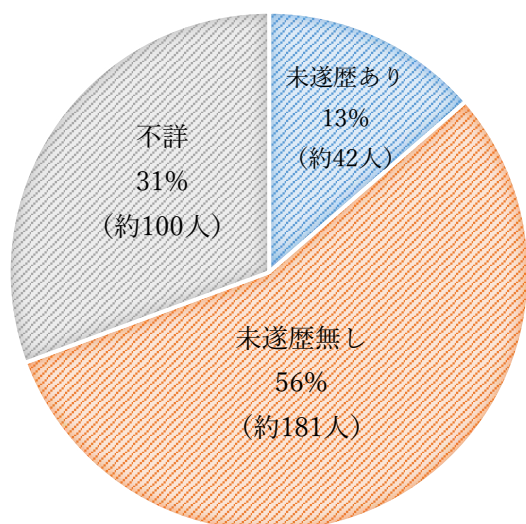
(8) 板橋区の自殺者の自殺未遂歴 男女別割合（令和元(2019)～令和5(2023)年合算）

自殺未遂歴がある自殺者の男女別割合は、女性が32%で、男性（13%）より比率が高くなっています。人数で見ると、男性が約42人、女性が63人で男女総数（520人）の約2割に達します。

図 19 自殺者の自殺未遂歴の有無（令和元(2019)～令和5(2023)年合算）

男性総数 n = 323 人

女性総数 n = 197 人



資料：警察統計

(9) 板橋区の年代別死因（令和5(2023)年）

令和5(2023)年の年代別死因は、10歳代から30歳代までは「自殺」が最多で、年代が上がるほど疾病等の健康問題が死因に占める割合が増えます。

図 20 板橋区の年代別死因（令和5(2023)年）

年代	令和5年		
	第1位	第2位	第3位
10歳未満	—	—	—
10-19	自殺	不慮の事故	悪性新生物
20-29	自殺	悪性新生物	心疾患
30-39	自殺・悪性新生物	不慮の事故	心疾患・脳血管疾患
40-49	悪性新生物	自殺	心疾患
50-59	悪性新生物	心疾患	肝疾患
60-69	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
70-79	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
80歳以上	悪性新生物	老衰	心疾患

資料：人口動態統計

